

事業番号	09 07 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	
		実施期間	S42～	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	人口の社会増を実現					
	様々な人の労働参加を全国トップに					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要


事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	○農業者の高齢化が進展し、担い手不足が顕著となる中で、高齢農業者のリタイアを補い、本県農業の生産を維持するため、若い世代の就農希望者を長野県に呼び込み、新規就農者を育成し、次代の農業を支える若い担い手を確保する必要がある。 ○農村集落コミュニティの継続を図るため、親元就農者・新規参入者・女性農業者などの多様な農業者を、地域の農業生産やコミュニティ活動の重要な役割を担うけん引役として育成する必要がある。 ○定年帰農・田舎暮らしなど長野県で農業を行うことに魅力を感じる者が増加している。
	【目指す姿】	○県・市町村・J A・農業法人が一体となり、就農から定着までの就農促進活動により、意欲ある若い世代の新規就農者を確保・育成し、本県の農業生産を支える担い手の育成を目指す。 ○参入者・女性農業者など多様な担い手の経営発展の支援を行い、地域農業を担う中核的経営体として育成し、農業・農村を牽引するリーダー育成を目指す。 ○農業を志向する者等に対し、農業を学ぶ場の提供等を行い、農業・農村に多様な人材を呼び込み活性化を目指す。
	【実施内容】	経営体育成支援事業、里親研修、農業経営士・農業士・農村生活マイスター認定、農業女子の経営発展、農ある暮らし応援事業など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]

No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度
			前年度繰越	231,771	3,463,492							
1	新規就農者数 (45歳未満)	216人	190人	↓	173人	↓	250人	未達成		現計予算	4,492,261	2,188,200
										合計(A)	4,724,032	5,651,692
										うち一般財源	1,013,704	1,301,018
3	中核的経営体数	9,707 経営体数	9,693 経営体数	↓	9,948 経営体数	↑	9,600 経営体数	達成		決算額(B)	808,632	5,123,174
										職員数(人)	17.9	17.9
4	農ある暮らし実践者数	—	210人		116人	↓	100人	達成				

成果指標設定理由	①農業生産の大宗を担う中核的経営体の確保に必要な担い手の年間確保目標を「新規就農者数(45歳未満)」とし成果指標に設定 ②地域農業を支える農業リーダーである農業士・農業経営士・農村生活マイスターの「認定数」を成果指標に設定 ③農業生産を維持するために必要となる「中核的農業経営体の数」を成果指標に設定 ④定年帰農や田舎暮らしなどのライフスタイルの実践者の年間目標として「農ある暮らし実践者」を成果目標に設定
----------	--

達成状況の分析	①コロナ禍でも有効求人倍率は1倍を上回っており、他産業における雇用情勢が安定していたことで、目標を下回った。 ②対象者を明確にし、農業農村支援センター毎に掘り起こしを進めたが、全体では目標の6割にとどまった。 ③各種補助事業や農業農村支援センター等による経営支援により、目標値を上回った。 ④県主催講座「農ある暮らし入門研修」等(市町村の主催講座で県職員が関わった研修会含む)を開催し取組んだ結果、コロナ禍の影響により前年度より減少したが目標は達成した。
---------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓「オンライン」による就農に向けた研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> これまで対面で行ってきた就農相談が、コロナ禍のため、オンラインを活用し実施。相談者は会場まで足を運ぶ必要がなくなったため、遠方からの相談を受けることができるとともに実施回数も増やすことができた。 ✓県農業大学校等での就農に向けた研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 就農を考える方を対象とした就農体験研修(のべ59名) 就農するための基礎技術等を学ぶ1年間の新規就農里親前研修(11名) 就農するために必要な知識技術等を里親農業者や県農業大学校で学ぶ新規就農里親研修(新規28名) 	 <p>オンラインでの就農相談</p>
------	---	--

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の農業就業人口の減少と高齢化が進行する中、生産力を維持するためには、新規就農者の確保や地域の農業リーダーの育成を図るとともに、生産の大宗を担う中核的経営体の経営能力向上と規模拡大に向けた農地集積の取組が必要。 ・コロナ禍の中、相対や密をさけての取組に切り替えることが求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外から多様な就農希望者を呼び込み、相談から経営開始までを習熟度に応じて支援する。 ・就農者の定着、経営安定・発展に向けた研修のほか、農作業事故防止に向けた巡回指導の強化や農業女子による就農・移住促進に向けた信州農業・農村の魅力発信事業の拡充、経営目標の実現を目指す経営体の経営能力向上研修等に取組む。 ・相談活動等ではオンラインを積極的に活用する。

事業番号	09 07 01	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業を支える新たな担い手を育てる事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	農業リーダー育成事業	8,842 千円	1,811 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	農業リーダー認定・研修	直接	認定研修会の開催 【農業経営士1回、農業士3回、農村生活マイスター5回】 認定会議の開催
2	農作業セーフティアップ事業 (農作業安全の啓発)	直接	農作業中の熱中症対策ポスターの作成及び配布(6月) 農作業安全啓発チラシ等の配布(5月・9月) (市町村、各地域振興局及び農業大学等関係機関へ配布 6,640部) トラクター事故防止啓発動画の作成及びYouTubeへの掲載(5月・9月)

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	就農サポート事業	726,686 千円	745,502 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	就農サポート事業 (新規就農サポート事業)	委託・補助金	新規就農相談活動に対する支援(相談員の設置1名) 【補助・委託先(公社)長野県農業担い手育成基金】 県内外での就農相談会【34回、205名対応】
2	就農促進プロジェクト・体験研修支援(新規就農者研修指導)事業	直接・補助金	地域就農促進プロジェクト協議会の設置【10か所】 プロジェクト会議、情報交換会・支援セミナーの開催【10か所】 新規就農者巡回指導の実施【10か所】 農業研修生の受入【42名】 【補助先:長野県農業経営者協会、長野県農業法人協会】
3	農業次世代人材投資事業	補助金	就農前の研修生に対する資金交付【69名】 就農直後の新規就農者に対する資金交付【458名】 【補助先:61市町村】 農業機械等導入事業【操作技術研修用機械導入 2団体】
4	農業経営者育成教育事業	補助金	補助を予定していた教育機関において、事業を取り下げることにしたため、未実施。
5	農業の未来の担い手支援事業	直接	農業の魅力発見セミナー【4校、5回、260名参加】 農業高校生を対象とした農業法人見学会【1回18名】 大学生・専門学生等向けの出前講座【インターンシップフェア参加1回】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	新規就農里親支援事業	11,269 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	就農コーディネーター設置・里親登録・里親研修	直接	他事業へ組み替え

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	農業大学校研修事業		5,138 千円	17,625 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	就農支援・技術力向上支 援・農とのふれあい研修	直接	新規就農里親前研修【11名】 体験研修【3回、延べ59名】 里親研修【28名】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
5	NAGANO農業女子ステップアップ支援事業		2,696 千円	666 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	スキルアップ・情報発信 交流イベント	直接 ・補 助金	マルシェ活動等の企画・実践（7団体）	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
6	農ある暮らし応援事業		10,389 千円	4,410 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	農ある暮らし応援事業	直接 ・委 託	農ある暮らし相談業務【のべ133件】 体験農園等セミナーでの支援業務【12回のべ111名】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
7	農業トップランナー応援事業		582 千円	1,065 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	トップランナーを支える 雇用人材の確保	直接 ・補 助金	経営安定に向け、多様な雇用人材の確保を支援 経営改善のための経営戦略会議の開催 等	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
8	経営体育成支援事業		43,030 千円	4,352,095 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	経営体育成支援事業	直接 ・補 助金	[前年度繰越分]農業機械・施設の整備【6経営体、補助先：6市村】 農業機械・施設の整備【24経営体、補助先：25市町村】 台風で被災した農業機械・施設の復旧【1,506経営体、補助先：26市 町村】	